

さいたま市立与野東中学校 学校だより No.4 令和7年7月1日発行

頭が下がる

校長 舘岡 靖哲

長雨の季節、体調を崩す生徒が増加する傾向にあります。養護教諭によれば、朝食を食べていない等、食生活の乱れが原因で体調不良を訴える生徒も目立ちます。さいたま市では、以下の「さいたま市 5 つの『食べる』」の考え方に基づき、食育を推進しています。参考にしていただけたらと思います。

- (さ)「三食しっかり」食べる(い)「いっしょに楽しく」食べる(た)「確かな目をもって」食べる
- (ま)「まごころに感謝して」食べる(L)「食文化や地の物を伝え合い」食べる

さて、5月31日(土)から学校総合体育大会の市予選が開催されました。どの部活も与野東中学校代表としての自覚を持ち、正々堂々と最後までよく頑張ってくれました。団体戦では女子バスケットボール部、女子バレーボール部、男子バレー部、体操部が、個人戦では男子剣道で2名、新体操も2名、陸上(男子〇名・女子〇名)が県大会出場を果たしました。どの種目も、さいたま市の代表として引き続き雄姿を見せてほしいと思います。

ところで、私の日課である「今日の格言・名言・心に響く言葉」を探していたら、青森県八戸 市のお寺、願栄寺の掲示板にかかれていた言葉に出会いました。紹介いたします。

携帯を見るたびに頭を下げるが、頭が下がる人生はなかなか歩めない 「頭を下げる」と「頭が下がる」 同じようで大違い

皆さんは「頭を下げる」と「頭が下がる」の違いについて考えたことがありますか。「頭を下げる」は、あくまでも自分自身の都合に合わせた振る舞いにすぎません。しかし「頭が下がる」は、人に対して尊敬の思いが起こり、敬意を表さずにいられないときに用います。ここでは1学期における、校長として「頭が下がる」事例を紹介いたします。

○体育祭やPTA活動において、多くの保護者の方々にボランティア活動としてご協力をいただきました。特に体育祭では終日、駐輪場や保護者入り口等で、暑い中、そして誰もが生徒の競技を見たい中でのボランティア活動、本当にありがとうございました。

○学校総合体育大会では、多くの保護者の方々に現地で応援をしていただきました。ここ数年、大会において保護者の応援マナーが悪く、問題視されています。しかし、本校の保護者の皆様はルールやマナーを守り、選手たちに温かい声援を送っていただきました。大会当日は生徒の引率等もあり、ご負担をおかけしました。にもかかわらず、多くの保護者から学校や部活動に対して、感謝の言葉をいただきました。校長、そして部活動の顧問にとっても励みになります。

○本校教職員は、勤務時間外でも生徒のことを真剣に考え、家庭への連絡や面談、家庭訪問等を行っています。部活動が終了してからの時間帯での対応も多く、必然的に在校時間も長くなります。そのような状況下でも笑顔を絶やさず、前向きに取組む姿には頭が下がります。

私は本校校長として3年目となります。地域の方々にも顔を覚えていただき、声を掛けていただく機会が多くなりました。多くが学校に対する応援やお褒めの言葉です。地域の方々による生徒の見守りや学校に対する数々のご支援、本当に頭が下がります。心から感謝申し上げます。